



平成27年9月24日

各 位

会 社 名 昭和ホールディングス株式会社
代表者名 代表執行役社長 重田 衛
(コード番号 5103 東証第二部)
問合せ先 執行役財務総務担当 庄司 友彦
(TEL. 04-7131-0181)

(訂正・数値データ訂正あり)「平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

平成27年8月14日に公表いたしました「平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の記載内容について、一部訂正すべき事項がございましたので、下記のとおり訂正いたします。また、数値データにも訂正がありましたので訂正後の数値データも送信します。

記

1. 訂正理由

「平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の提出後に平成27年3月期連結会計年度の持分変動損益の計算過程において誤りがあることが判明いたしましたので、「平成27年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」を訂正するとともに、あわせて「平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」を訂正するものです。

2. 訂正箇所

訂正箇所には下線を付しております。

○サマリー情報 (1 ページ)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績 (平成27年4月1日～平成27年6月30日)

【訂正前】

(1) 連結財政状態

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	3,041	39.4	380	—	639	—	133	385.5
27年3月期第1四半期	2,181	1.5	13	△93.2	54	△78.3	27	△83.0

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 199百万円 (—%) 27年3月期第1四半期 △57百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
28年3月期第1四半期	2	73	2	66
27年3月期第1四半期	0	59	0	59

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	38,881	17,413	17.8
27年3月期	39,096	16,173	16.7

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 6,922百万円 27年3月期 6,518百万円

【訂正後】

(1) 連結財政状態

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	3,041	39.4	380	—	639	—	133	385.5
27年3月期第1四半期	2,181	1.5	13	△93.2	54	△78.3	27	△83.0

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 532百万円 (—%) 27年3月期第1四半期 △57百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	2 73	2 66
27年3月期第1四半期	0 59	0 59

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	38,881	17,413	17.7
27年3月期	39,096	16,173	16.7

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 6,865百万円 27年3月期 6,518百万円

○添付資料

1. 経営成績・財政状態に関する分析 (4ページ)

(2) 財政状態に関する説明

【訂正前】

(資産) ~ (負債)

<省略>

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産残高は、17,413,327千円 (前連結会計年度末比1,239,608千円増) となりました。

純資産増加の主な原因は、親会社株主に帰属する四半期純利益計上による利益剰余金の増加 (前連結会計年度末比133,360千円増) 及び非支配株主持分の増加 (前連結会計年度比851,840千円増) であります。

【訂正後】

(資産) ~ (負債)

<省略>

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産残高は、17,413,327千円 (前連結会計年度末比1,239,608千円増) となりました。

純資産増加の主な原因は、親会社株主に帰属する四半期純利益計上による利益剰余金の増加 (前連結会計年度末比133,360千円増) 及び非支配株主持分の増加 (前連結会計年度比908,799千円増) であります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（5ページ）

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

【訂正前】

（会計方針の変更）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58－2項（4）、連結会計基準第44－5項（4）及び事業分離等会計基準第57－4項（4）に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の税金等調整前四半期純利益は328,817千円減少しております。また、当第1四半期連結会計期間末の資本剰余金が340,337千円増加しております。

【訂正後】

（会計方針の変更）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58－2項（4）、連結会計基準第44－5項（4）及び事業分離等会計基準第57－4項（4）に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の税金等調整前四半期純利益は207,007千円減少しております。また、当第1四半期連結会計期間末の資本剰余金が218,527千円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表 (7ページ)

【訂正前】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
〈省略〉		
固定負債合計	11,138,426	10,186,185
負債合計	22,922,683	21,467,935
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,110,288	4,110,288
資本剰余金	1,073,974	<u>1,414,312</u>
利益剰余金	<u>△846,213</u>	<u>△712,852</u>
自己株式	△23,417	△23,435
株主資本合計	<u>4,314,632</u>	<u>4,788,313</u>
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,128	4,848
土地再評価差額金	1,361,413	1,361,413
為替換算調整勘定	<u>839,747</u>	<u>768,252</u>
その他の包括利益累計額合計	<u>2,204,290</u>	<u>2,134,515</u>
新株予約権	115,589	99,451
非支配株主持分	9,539,207	<u>10,391,047</u>
純資産合計	16,173,718	17,413,327
負債純資産合計	39,096,402	38,881,263

【訂正後】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
〈省略〉		
固定負債合計	11,138,426	10,186,185
負債合計	22,922,683	21,467,935
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,110,288	4,110,288
資本剰余金	1,073,974	<u>1,292,502</u>
利益剰余金	<u>△781,357</u>	<u>△647,996</u>
自己株式	△23,417	△23,435
株主資本合計	<u>4,379,487</u>	<u>4,731,358</u>
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,128	4,848
土地再評価差額金	1,361,413	1,361,413
為替換算調整勘定	<u>774,892</u>	<u>768,248</u>
その他の包括利益累計額合計	<u>2,139,434</u>	<u>2,134,511</u>
新株予約権	115,589	99,451
非支配株主持分	9,539,207	<u>10,448,006</u>
純資産合計	16,173,718	17,413,327
負債純資産合計	39,096,402	38,881,263

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 (8ページ～9ページ)

【訂正前】

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

<省略>

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	58,664	510,493
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	674	1,719
為替換算調整勘定	△124,832	<u>△324,148</u>
退職給付に係る調整額	20,863	-
持分法適用会社に対する持分相当額	△12,683	11,863
その他の包括利益合計	<u>△115,978</u>	<u>△310,565</u>
四半期包括利益	<u>△57,313</u>	<u>199,928</u>
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,631	<u>60,114</u>
非支配株主に係る四半期包括利益	△61,945	<u>139,813</u>

【訂正後】

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

<省略>

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	58,664	510,493
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	674	1,719
為替換算調整勘定	△124,832	<u>7,975</u>
退職給付に係る調整額	20,863	-
持分法適用会社に対する持分相当額	△12,683	11,863
その他の包括利益合計	<u>△115,978</u>	<u>21,559</u>
四半期包括利益	<u>△57,313</u>	<u>532,053</u>
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,631	<u>124,966</u>
非支配株主に係る四半期包括利益	△61,945	<u>407,086</u>

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (10ページ)

【訂正前】

(継続企業の前提に関する注記)

<省略>

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結会計期間より、企業結合に関する会計基準等を適用しております。これに伴い、資本剰余金が340,337千円増加し、当第1四半期連結会計期間末において資本剰余金が1,414,312千円となっております。

【訂正後】

(継続企業の前提に関する注記)

<省略>

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結会計期間より、企業結合に関する会計基準等を適用しております。これに伴い、資本剰余金が218,527千円増加し、当第1四半期連結会計期間末において資本剰余金が1,292,502千円となっております。

以上